

さびし

山口芳光



吾は思ふ 淋しさを

吾は思ふ 愛の淋しきを

吾は思ふなり 母の愛を

吾は思ふなり 友の愛を

ああ いかなる縁えにしあればぞ

母、吾を生み

いかなる縁えにしあればぞ

君又吾と知り 今吾が為に

かくも真心もて看護みとりの氷囊など取り返へるぞ

吾は思ふなり 愛の淋しきを

吾は思ふなり 大空の寂寥を

ああ 淋し淋し

いかなればぞ 母、吾を愛し

いかなればぞ 友、吾を愛す

さびし

底本：「沖縄文学全集 第1巻 詩※ [#ローマ数字1、1-13-21]」国書  
刊行会

1991（平成3）年6月6日第1刷

入力：坂本真一

校正：フクポー

2018年2月25日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫  
(<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制  
作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。